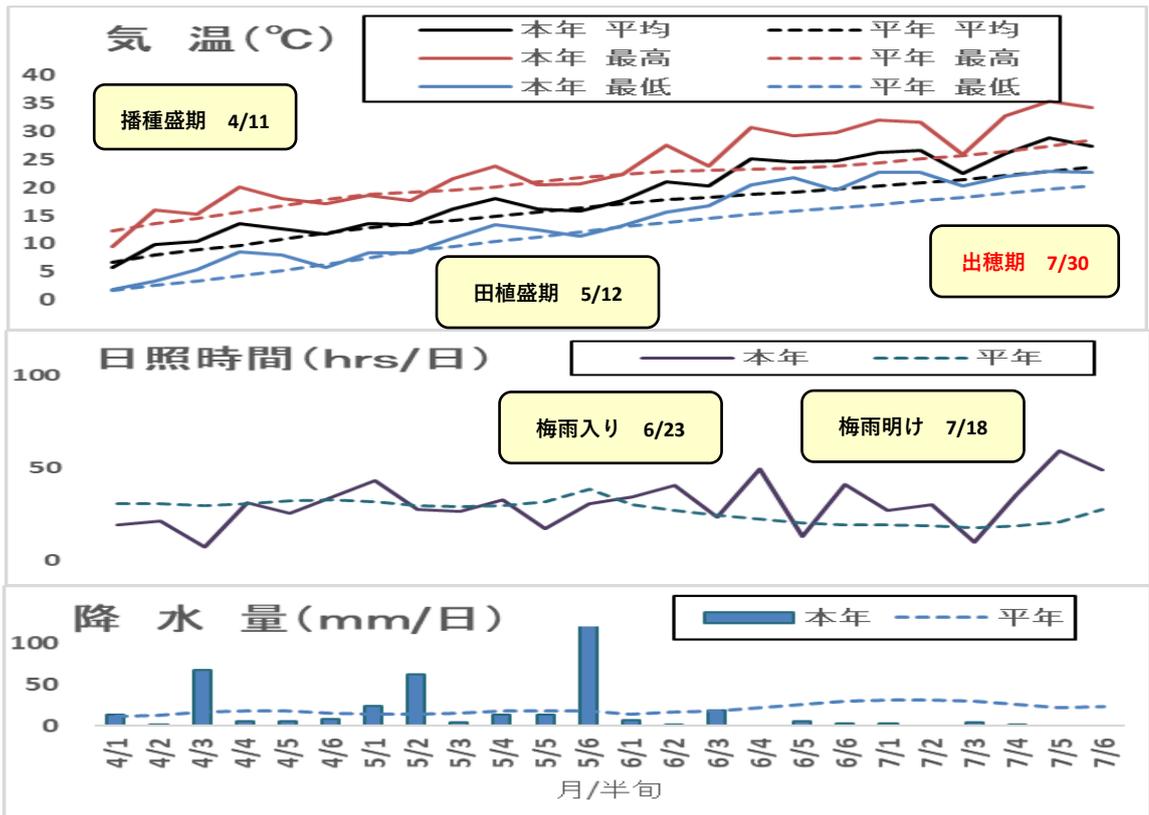


～県全体の出穂期は 平年より2日早い7月30日～

～出穂後の積算平均気温を参考に 刈取計画を立てる～

1 令和7年の気象経過（古川アメダス）と東北地方の1か月予報



◆7月31日発表 東北地方の1か月予報(8月2日～9月1日までの天候見通し)【気象庁ホームページより】

- ・東北太平洋側では、天気は数日の周期で変わる。向こう1か月は気温の高い状態が続く。特に、期間のはじめは、気温がかなり高くなる見込み。
- ・向こう1か月の気温は、高い確率70%，平年並みの確率20%，低い確率10%。
- ・降水量は、多い確率40%，平年並み若しくは少ない確率30%。
- ・日照時間は、多い確率40%，平年並み若しくは少ない確率30%。

項目	地域	期間	確率 (%)				
			低い(少ない)	平年並	高い(多い)		
気温	東北日本海側	向こう1か月 08/02～09/01	10	30	60		
		1週目 08/02～08/08	10	10	80		
		2週目 08/09～08/15	20	40	40		
		3～4週目 08/16～08/29	10	30	60		
		東北太平洋側	向こう1か月 08/02～09/01	10	20	70	
			1週目 08/02～08/08	10	10	80	
	2週目 08/09～08/15		20	30	50		
	3～4週目 08/16～08/29		10	30	60		
	降水量		東北日本海側	向こう1か月 08/02～09/01	20	40	40
			東北太平洋側	向こう1か月 08/02～09/01	30	30	40
		向こう1か月 08/02～09/01		30	30	40	
	日照時間	東北地方	向こう1か月 08/02～09/01	30	30	40	

2 生育状況

(1) 出穂状況（8月1日現在、宮城県みやぎ米推進課発表）

- ・ 8月1日現在、水稻作付見込み面積の74.1%の水田で出穂期に達している。**県全体の出穂期は7月30日で、平年より2日早く、前年より1日遅い。**

出穂状況(県全体)

区分	出穂始期 (5%)	出穂期 (50%)	穂揃期 (95%)
本年	7月25日	7月30日	未
前年	7月24日	7月29日	8月5日
平年	7月28日	8月1日	8月9日
平年差	3日早い	2日早い	-

区分	出穂始期 (5%)	出穂期 (50%)	穂揃期 (95%)
大河原	7月22日	7月28日	未
仙台	7月25日	7月30日	未
大崎	7月25日	7月27日	未
栗原	7月26日	7月31日	未
登米	7月26日	7月31日	未
石巻	7月26日	7月30日	未
気仙沼	7月29日	8月1日	未

(2) 7月20日現在の生育概況（県農業改良普及センター発行の稲作情報より抜粋）

- ・ 草丈は平年より長く、茎数は平年並み～少ない。
- ・ 葉色は平年並～低い。生育ステージが平年よりやや早いため、葉色が低下したと推察される。

3 今後の管理

(1) 出穂後の水管理

- ・ **出穂直前から穂揃期は水を多く必要とする時期である上、本年は用水が不足している地域が多いことから、水を切らずに土壌を湿った状態に保つ「飽水管理(ほうすいかんり)」を徹底する。飽水管理の方法については、稲作情報 第8号(前号)を参照されたい。**
- ・ 特に、フェーン現象による高温と乾燥の発生が見込まれるときは、速やかに灌水し、水を切らさないようにする。

(2) 病虫害防除【宮城県病虫害防除所】

① いもち病

- ・ 病虫害防除所が8月1日に発表した「発生予報 第7号」によれば、穂いもちの発生量は「やや少」と予測されている。
- ・ 巡回調査の結果、葉いもちの発生地点率は平年並み、発病株率は平年よりやや低かった。
- ・ 葉いもちの上位葉での発病は、穂いもちの主要な伝染源となるため、ほ場を見回り、葉いもちの発生が確認された場合は直ちに茎葉散布剤による防除を実施する。
- ・ 直播栽培では、移植栽培より生育ステージが遅く、全般に葉色が濃く推移しやすいことから、葉いもちが発生しやすく、穂いもちに移行しやすい傾向があるので、茎葉散布剤による防除を実施する。

② 紋枯病

- ・ 病虫害防除所の巡回調査によれば、発生地点率及び発病株率は「平年並み」であった。
- ・ 出穂前に、畦畔の草刈りが間に合わず、風通しが悪いような条件で多発する傾向がある。
- ・ 多発が予想されるほ場では、穂揃期に追加防除を実施する。

③ 斑点米カメムシ対策（令和7年度 宮城県米づくり推進本部 臨時情報第2号より一部抜粋）

・今年**は斑点米カメムシ類の発生量が多く、県病害虫防除所では7月18日付けで「注意報 第3号」を**発表し、**適期防除の徹底を呼び掛けている。**

・斑点米カメムシ類の防除対策については、稲作情報第8号（前号）を参照のこと。

4 刈取適期の見込み【速報値】

・出穂後の積算平均気温（出穂期翌日からの平均気温を毎日加算していったもの）による刈取適期の目安は、「ひとめぼれ」の場合940～1,100℃である。下表の網掛け部分を目安に、適期刈取の計画を立てる。

・なお、出穂期は宮城県が発表した各地区ごとの「平均出穂期」として計算しているの**で、注意**する。**5月上旬植えのように移植の早いものや、早生品種では刈取適期はさらに早まる。**

・前年のような猛暑が続けば、刈取適期はさらに数日は前倒しになる可能性がある。

◆大崎地区では、9月4日頃から、刈取適期に入る見込みである。

アメダス	丸森	白石	亶理	仙台	大衡	古川	鹿島台	築館	米山	気仙沼	石巻	
出穂期(各地区)	7月28日	7月28日	7月30日	7月30日	7月30日	7月27日	7月27日	7月31日	7月31日	8月1日	7月30日	
刈取適期	曜日	積算気温										
9月1日	月	852.4	844.2	796.1	816.1	786.9	875.6	871.3	763.0	769.4	717.7	790.7
9月2日	火	875.0	866.5	818.9	839.4	809.1	898.0	893.6	785.2	791.9	739.6	813.4
9月3日	水	897.5	888.7	841.6	862.6	831.2	920.3	915.8	807.3	814.3	761.4	836.0
9月4日	木	919.9	910.8	864.2	885.7	853.2	942.5	937.9	829.3	836.6	783.1	858.5
9月5日	金	942.2	932.8	886.7	908.7	875.1	964.5	959.9	851.2	858.7	804.6	880.9
9月6日	土	964.4	954.7	909.0	931.6	896.9	986.4	981.8	873.0	880.7	826.0	903.2
9月7日	日	986.4	976.4	931.2	954.4	918.5	1,008.2	1,003.5	894.6	902.6	847.3	925.4
9月8日	月	1,008.3	998.0	953.3	977.0	940.0	1,029.8	1,025.1	916.0	924.3	868.4	947.4
9月9日	火	1,030.0	1,019.4	975.2	999.5	961.3	1,051.2	1,046.5	937.3	945.8	889.4	969.3
9月10日	水	1,051.5	1,040.6	996.9	1,021.8	982.4	1,072.4	1,067.7	958.4	967.1	910.2	991.0
9月11日	木	1,072.8	1,061.6	1,018.5	1,043.9	1,003.3	1,093.4	1,088.7	979.3	988.3	930.8	1,012.5
9月12日	金	1,093.9	1,082.5	1,039.9	1,065.8	1,024.0	1,114.2	1,109.5	1,000.0	1,009.3	951.3	1,033.9
9月13日	土	1,114.8	1,103.2	1,061.1	1,087.5	1,044.5	1,134.8	1,130.1	1,020.5	1,030.0	971.6	1,055.1
9月14日	日	1,135.5	1,123.7	1,082.1	1,109.1	1,064.8	1,155.2	1,150.5	1,040.8	1,050.5	991.7	1,076.1
9月15日	月	1,156.0	1,144.0	1,102.9	1,130.5	1,084.9	1,175.4	1,170.7	1,060.8	1,070.8	1,011.6	1,096.9
9月16日	火	1,176.3	1,164.0	1,123.5	1,151.7	1,104.7	1,195.4	1,190.7	1,080.6	1,090.9	1,031.3	1,117.5
9月17日	水	1,196.3	1,183.8	1,143.9	1,172.6	1,124.3	1,215.1	1,210.4	1,100.2	1,110.7	1,050.8	1,137.9
9月18日	木	1,216.1	1,203.4	1,164.1	1,193.3	1,143.7	1,234.6	1,229.9	1,119.5	1,130.3	1,070.1	1,158.0
9月19日	金	1,235.7	1,222.8	1,184.1	1,213.8	1,162.8	1,253.9	1,249.1	1,138.6	1,149.7	1,089.1	1,177.9
9月20日	土	1,255.0	1,241.9	1,203.8	1,234.1	1,181.7	1,272.9	1,268.1	1,157.4	1,168.8	1,107.9	1,197.6

注1) 「ひとめぼれ」の刈取早限は940℃程度、刈取適期は1,000℃程度、刈取晩限は1,100℃程度とされている。

注2) 気温の積算値は、8月4日までは各アメダス地点の実測値、8月5日以降は平年値を用いた。

・品種別の出穂後の積算平均気温（刈取適期の目安）については、下表を参照する。

◆各品種の出穂期は、「宮城の稲作指導指針（基本編）」によれば、中生品種の「ひとめぼれ」及び「ササニシキ」の出穂期を7月30日とした場合、「まなむすめ」は1日早く、「だて正夢」は2日、「金のいぶき」は4日、「みやこがねもち」は5日、「つや姫」は9日、それぞれ遅い。

品種名	出穂後の積算平均気温	出穂後の日数
ひとめぼれ	940～1,100℃	40～45日
ササニシキ	930～1,150℃	45～50日
だて正夢	1,020～1,060℃	50日前後
金のいぶき	1,050～1,150℃	50～55日
つや姫	1,000～1,200℃	50～55日
まなむすめ	960～1,050℃	45～50日
みやこがねもち	950～1,150℃	45～50日